

月信

GOVERNOR'S Monthly Letter



Rotary

International
District

2740

VOL. 9

2026.3



2025-26 年度 ガバナー月信



中島 潔 作 「新しい風」



Rotary

**UNITE
FOR
GOOD**

よいことのために手を取りあおう

2025-26年度 国際ロータリー会長のメッセージ

未来へ^{つむ}紡ごう **ロータリーの価値!**

2025-26年度 国際ロータリー第2740地区 地区テーマ

Index

Governor's message No.9	1
地区補助金プロジェクト「こども映画鑑賞会」報告	2
グローバル補助金奨学生 イギリス留学報告 ^{まし かわ たい せい} 岸川 代世	4
国際ロータリー第2740地区 国際職業奉仕事業 in Sri Lanka デイリ・ララナ 訪問報告 片岡 一生 氏	6
第2740地区 職業奉仕委員会新聞	10
2025年12月 会員数・出席報告	11
新会員紹介・物故者	12
寄付者紹介・文庫通信	13
からつ勘右衛 (かんね) 話・編集後記	裏表紙

※誤字脱字以外は寄稿者の意向を尊重し原文のまま掲載しております

花は咲く — 私たちは忘れない —

2025-26年度 ガバナー 石坂 和彦

“花は花は花は咲く”[♪] 何度となく聴こえてきた音楽です。

2011年3月11日、東日本大震災の日です。テレビから映し出される映像は、とても現実の姿とは思えませんでした。私たちを震撼させた大地震であり、大津波でした。私は会社にいましたが、ガタガタッと大きく揺れました。「一体何が起きたのか？」とても言葉で言い表すことはできません。

ロータリーはその翌々日、東日本大震災復興基金を創りました。世界に先駆けて。

ほどなく素敵なメロディーが流れてまいりました。

花は花は花は咲く

目頭が熱くなります。

3月はロータリー重点分野の一つである“水と衛生月間”です。そしてこの3月22日は「世界水の日」です。今人類は、気候変動や紛争で悪化の一途をたどる水の危機に直面しています。人口爆発、地球の砂漠化、森林の消失等々、すべては水に帰結しています。『安全な水と衛生設備の利用は、すべての人が持つ権利。汚染水で病気になる人や命を落とす人が後を絶ちません。未来を担うはずの子供たちは、水汲みなどの労働によって学校に通えず、つらい境遇を強いられています。』（ユニセフHPより）

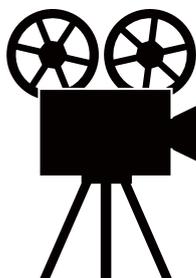
日常の生活に欠かすことのできない最も基本的な要素は水なのです。地球上からどんどん水資源が枯渇しています。この機会に改めてそのことを認識し噛みしめ、これからの子どもたち孫たちの未来に、今、何が必要なのか！それをロータリーは考える機会を与えてくれます。

支え合う 補い合う 助け合う 分かち合う

東日本大震災、2011年、15年前に思いを馳せ、その事実と教訓を未来へ紡いでいかなく
てはなりません。ロータリーは日々動いています。

地区補助金プロジェクト「こども映画鑑賞会」報告

唐津ロータリークラブ 幹事 川島雄輔



「映画ドラえもん のび太の絵世界物語」

年末押し迫る12月26日(土)、当クラブは唐津市のシアターエンヤを1日貸し切って、「こども映画鑑賞会」を実施しました。

今回の「こども映画鑑賞会」は、地域の子どもたち、とりわけ家庭環境や経済的事情で“お金を出して映画館に映画を観に行く”機会にそう簡単に恵まれない子どもたちを対象に、映画館での映画鑑賞会へ招待するプロジェクトです。

当日は冷え込みの厳しい日でしたが、当クラブのロータリアンも積極的に参加いただき、子どもたちのお出迎えとお見送りをしました。

ご協力いただいたシアターエンヤさんには、限られた予算の中で、国民的アニメ「ドラえもん」の最新映画の配給を取り付けていただき、1日3回上映で、120人を超える子どもたちに映画館での映画鑑賞の機会を提供することができました。

やはり子どもたちは「ドラえもん」が大好きなようで、上映前からワクワクしてくれていました。観た後も「とても面白かった」「感動した」と満面の笑顔で話してくれました。

私も最後の回に子どもたちと一緒に鑑賞したのですが、大人が観ても十分に楽しめる映画で、最後は感動してうるっときてしまいました。

映画は作品の内容自体の素晴らしさもさることながら、鑑賞経験による体感と音感で感性を育成するものであり、またそこから得られる知識は人生にとっての新しい発見に寄与する玉手箱になるものだと改めて感じました。

帰りには、ジュースとお菓子、ハンカチなどの小物の詰め合わせも配りました。これらも当クラブのロータリアンより、原価や無償で提供していただいたものでした。これも子どもたちにとっても喜んでもらえました。1日遅れのクリスマスプレゼントになったのではないかと思います。

本プロジェクトは、地区より地区補助金をいただいて実施したものです。このようなプロジェクトの実施は、当クラブにおいては久しぶりであったと思います。

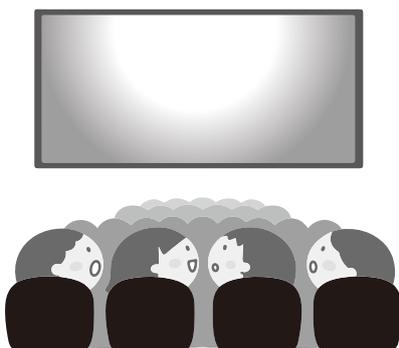


私自身、地区補助金プロジェクトの存在自体は、RLI等で見聞きしたことはありましたが、手続きが難しく、敷居が高いものという印象がありました。しかし、昨年2月に補助金セミナーを受け、決してそのようなことはなく、必要とされる手続きをきちんと踏んでいけば、色々なプロジェクトができるものであることを知りました。

この素晴らしい制度に加え、木下会長が「是非ともやろう！」と当初から音頭をとってくださったこと、さらに地区大会を経験した頼もしい当クラブのロータリアンの多大な協力があったことで、本プロジェクトは無事成功裡に終わることができました。

最後に、本プロジェクトに対して当クラブが一丸となって取り組めたのは、何より本プロジェクトの“家庭環境や経済的事情に恵まれない子どもたちを支援したい”という目的が、昨年2月に志半ばで急逝された当クラブのロータリアン、故 辻幸徳ガバナーエレクトが掲げていたものでもあったからです。故 辻幸徳ガバナーエレクトは映画も大変愛されていたので、本プロジェクトを無事成功させることは、故 辻幸徳ガバナーエレクトへのたむけでもありました。

当クラブでは、今後も故 辻幸徳ガバナーエレクトの遺志を引き継ぎ、地区補助金を活用させていただきながら、家庭環境や経済的事情に恵まれない子どもたちへの支援となるプロジェクトを創出していきたいと考えています。



グローバル補助金奨学生 イギリス留学報告 きし かわ たい せい 岸川 代世



私は、サセックス大学内の英国開発学研究所 (Institute of Development Studies) に
おいて開発学を修了しました。



IDSは国際開発学分野で世界的評価が高く、授業や課題で求められる水準
は高いものでした。多国籍の学友と切磋琢磨する中で、理論と実践の双方から
学びを深めることができました。特に、国連機関の事業を対象とした評価演習
では、インパクト評価の専門家である教授陣に対し、グループで分析結果を発
表する実践的経験を積みました。また、IDS主催のワークショップへの参加を
通じ、研究テーマを具体化する契機も得ました。

キャンパス外では、主に三つの活動に力を注ぎました。第一
に、サッカーを通じた交流です。サセックス大学サッカー部に
所属し、さらにコース内で同好会を立ち上げ、地域クラブとの
試合を継続的に行いました。第二に、地域の介護老人施設で約
半年間、Bocciaを中心としたボランティア活動に参加し、高齢
者との交流を通じてイギリス社会や文化への理解を深めました。
第三に、休暇を利用した海外旅行では、アフリカ北部や東欧を
訪れ、現地の人々と直接交流することで、言語を超えたコミュ
ニケーションの重要性を改めて実感しました。



本留学は、派遣元ならびに受入先ロータリークラブの皆様の多大なるご支援のもとに実現しま
した。常に温かなご期待と励ましに支えられ、充実した日々を送ることができました。



この場をお借りして、心
より御礼申し上げます。



イギリスの大学院修了後、現在は国際交流基金(Japan Foundation)に勤務し、東南アジアにおける日本研究および国際交流を通じた相互理解の促進に携わっています。

国境を越えた知的交流の場を支える業務に従事する中で、留学で培った視点や経験を日々の実務に活かしています。

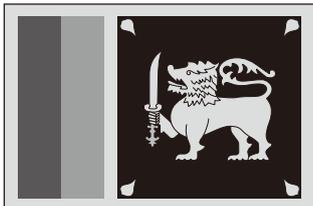
日本帰国後は、沖縄県の名桜大学にて講演の機会をいただき、イギリスでの大学院留学を含むこれまでの経験を、約400名の学生に向けてお話ししました。併せて、ロータリー財団および奨学金制度についてもご紹介させていただきました。



本講演では、国際開発学を中心に発表し、挑戦する姿勢の重要性を伝えるため、「なんでもみてみよう、なんでもやってみよう」というメッセージをお届けしました。若い世代の持つエネルギーと向上心に触れ、私自身も大きな刺激と励ましを得ることができました。今後とも、ロータリークラブの学友として、末永くお付き合いできましたら幸いです。



国際ロータリー第2740地区 in Sri Lanka ディリ・ララナ 訪問報告
国際職業奉仕事業



- 日 時：2026年1月29日(木) 10時45分～13時30分
- 場 所：ディリ・ララナ本部、オーガニック・ココナッツオイル工場
- 報告者：片岡 一生 ●2016年度グローバル補助金奨学生
●日本貿易振興機構ダッカ事務所長

◆ プロジェクトの経緯 ◆



本プロジェクトは、二度にわたる現地訪問を通じ、段階的かつ着実に進められてきた。

〈第1次訪問 2024年5月25日～31日〉

現地の状況把握と事前調査を実施。地域の実情やニーズを丁寧に確認し、後の本体事業の礎を築いた。

〈第2次訪問 2025年1月20日～25日〉

2025年1月23日には、本体事業の実施、式典の開催、ならびに寄贈を実現。これら一連の取り組みを経て、その後も現地では着実な伸展と成長が見られておりその成果を報告する。

今回の訪問では、片岡一生氏が現地を訪れ、第2740地区の支援により導入された機材を活用した、オーガニック・ココナッツオイル事業の進展状況に加え、女性の雇用創出・介護人材育成事業、さらにはサイクロン被害からの復興支援といった、多岐にわたる地域密着型の取り組みが報告されている。

支援が「設備導入」にとどまらず、会員の健康、雇用、生活再建へ確実につながっている現場の声を写真とともにぜひご覧ください。

ディリ・ララナは1月29日、当方の訪問に合わせ、同本部で小規模な式典を催してくれた。以下に、代表のニランティ・ペレラ女史による挨拶の内容を整理した。式典の後に視察した工場内の写真と併せて報告する。



ディリ・ララナ本部入口
ラリス・ランカティレケ氏 同行



ニランティ女史の挨拶



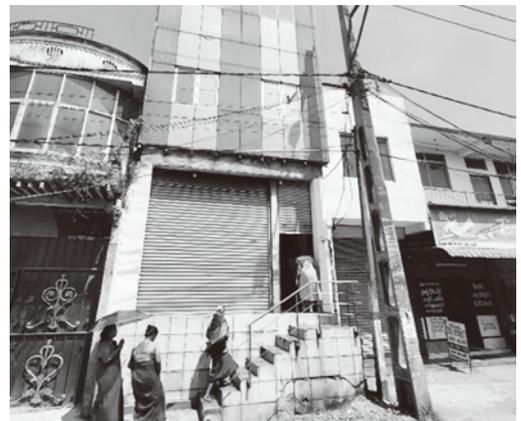
ディリ・ララナ本部での集合写真
ラリス氏著書の贈呈



ニランティ女史と工場まで徒歩移動

1. オーガニック・ココナッツオイル

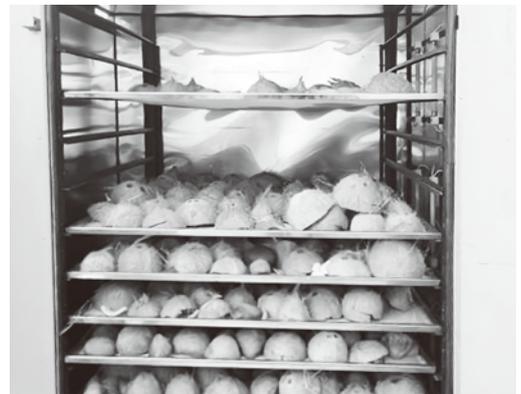
- ★ ディリ・ララナに戻ってきてくれてありがとう。
あなたが出張の合間をぬって再訪してくれたことに心から感謝申し上げます。石坂ガバナーには、何度感謝を申し上げても足りないことはない。あなたがアレンジしてくれたことで、この事業は実現した。
- ★ 石坂ガバナーおよび国際ロータリー第2740地区の援助で購入した機械は、全て順調に稼働している。お蔭で、オーガニック・ココナッツオイルの生産が始まった。われわれの活動は今まで、外部業者から調達したココナッツオイルを使って、洗濯用石鹼を少量生産する程度だった。
- ★ 「ディリ・ララナが生産するオーガニック・ココナッツオイルは健康に良い」として、スリランカ政府から証明書も発行してもらった。
- ★ ココナッツオイルは、スリランカ人の家庭では日常的に使用されており、高品質なオイルの使用が人々の健康を守ることにつながる。巷で消費されているココナッツオイルの中には、質が悪く、発がんリスクを含んでいるものもある。貧しい家庭は、質の悪い商品を購入せざるを得ない。
- ★ しかし、ディリ・ララナは、自ら高品質なオーガニック・ココナッツオイルを生産できるようになった。会員の中にも、当工場で作ったオーガニック・ココナッツオイルを購入する人が増えている。石坂ガバナーのお力添えは、工場で働く女性の雇用創出だけでなく、商品を購入する会員の健康にも繋がっている。



オーガニック・ココナッツオイル工場



ココナッツ乾燥機（左2台）と粉碎機
（真ん中の機械は支援前に自費購入）



ココナッツ乾燥機の内部
（8時間乾燥させる）

★工場では、購入させてもらった機械を活用して、外部業者から調達したココナッツをいくつかの商品へ展開している。1つ目はオーガニック・ココナッツオイルである。砕いたココナッツから抽出されるオイルをボトルに入れて販売している。2つ目は洗濯用石鹸である。これは以前来訪時にご覧いただいたと思う。なお、ボディ石鹸の試作品も完成し、2026年3月末までに販売を開始する予定である。3つ目は肥料である。砕いたココナッツの一部は肥料として販売可能である。その他ココナッツの食用部分も販売する等、様々な商品を展開できるようになった。

★さらに最近、オーガニック・ココナッツオイルを使ってビスケットを生産・販売したり、オイルをアーユルヴェーダ・オイルの基礎に使用して数種類の植物(ハーブ)と混ぜ合わせ治療サービスを提供したりする会員も出てきた。機械は副次的な雇用創出にも貢献している。

★われわれは、皆様にきっかけを与えてもらった後も、懸命に努力している。石坂ガバナーご夫妻、森さん、小村さんにプロジェクトの進展を共有してほしい。なお、機械を設置している工場の運営費用は、会員たちが貯めた資金(Social Capital)から捻出している。

★課題を挙げるとすれば、外部業者から調達するココナッツの質の面で苦労することがある。将来的には、自分たちで栽培するための土地を購入したいと思っている。調達するココナッツの質を変え、さらに高品質な商品を作りたい。



粉碎機
(全機械に石坂ガバナー寄贈のシール)



ココナッツから生まれる様々な商品



オイル抽出の様子



工場内の様子



オーガニック・ココナッツオイル



ボディ石鹸の試作品

アーユルヴェーダ・オイル
(オーガニック・ココナッツオイル使用)

2. 日本レベルの介護人材の養成

★ デイリ・ララナは日本への派遣を最終目標に、介護人材の養成を行っている。昨年は40人を養成し、10人を日本へ派遣した。日本に行かなかった30人も国内で活躍しており、高齢の会員や会員の両親の介護者として従事する者もいる。

★ 人材養成は、日本語研修と介護スキル研修によって構成される。日本語研修に関しては、会員のご息女でコロombo大学を卒業した優秀な女性が日本語検定3級を保有しており講師を務めている。介護スキル研修に関しては、デイリ・ララナがコロomboの介護学校に学費をまとめて支払うことで、会員が講義を受けられる仕組みを構築している。



★ 国際ロータリー第2740地区の中に、われわれが養成した介護人材を雇用してくれる施設があれば紹介してほしい。また、日本の文化やマナーを教えるボランティアに関心をお持ちの人はいつでも歓迎したい。

★ 最近、英語教育も始めた。英語を話す欧米人で退職後にスリランカへ移住した人々に英語の講師を引き受けてもらっている。

3. サイクロンによる被害

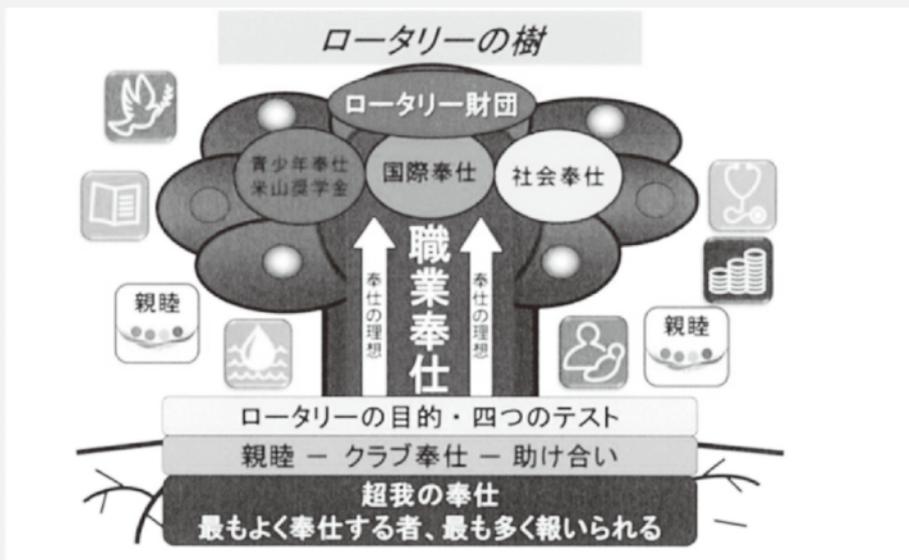
★ 2025年11月27～29日に上陸したサイクロン「ディトワ」は、デイリ・ララナの会員にも大きな被害を及ぼした。会員約420名(世帯)が浸水被害に遭い、家の建て直しを余儀なくされた。多くの会員が土地の所有権を持たずに政府の許可によって居住している状況であり、被害に伴う保険の適用等は受けられない。デイリ・ララナは、対象世帯にローンを提供し、早期復興を後押ししている。

第 2740 地区 職業奉仕委員会新聞

発行：職業奉仕委員会
2026 年 令和 8 年 9 号

九号

第2740地区 新聞
職業奉仕委員会



職業奉仕の地区委員となり、第2740地区の多くのパストガバナーの職業奉仕についての講話を拝聴してまいりました。私は、「ロータリーの樹」の全体図をみて、職業奉仕を考えた方が判り易いのではと思っています。どっしりと根を下ろした姿は勇壮です。よく目につくところは、枝振り、樹に咲く花や実った果実です。この「花」や「果実」に当るのが社会奉仕や国際奉仕、青少年奉仕、ロータリー財団などです。職業奉仕はこれらを支える「太い幹」でクラブ奉仕は大樹の「根っこ」です。幹が太くならなければ枝は茂りませんし、花も咲かず実も結びません。幹を太くすることが重要だと思います。そのためにロータリアン一人一人が業とする仕事の顧客満足度をあげ、顧客（リピーター）を増やし、継続拡大して報酬（業績の上げる）をえることが第一義だと思います。「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる。」
He profits most who serves (his fellowes) best. (事業繁栄の商業奉仕の理念) このことがロータリーの幹を太くすることになり、同じ気持ちを持った多くの同士を会員に迎えることではないかと思ひます。

ロータリーの根幹は職業奉仕にあると良く聴きますが、「職業奉仕は難しい」「職業奉仕はわかりにくい」と言われています。職業奉仕は「社会奉仕とどのように違うのか?」「具体的にどういふ活動をするのですか?」「職業奉仕は一言で言うとうどういふことですか?」の問いの答えは「ロータリーの樹」に示してあるように思ひます。自分の職業を大切に、奉仕活動することが一番大切だと感じています。

地区職業奉仕委員 中村 祐二

各クラブの会長・幹事・職業奉仕委員会の方へ例会でこの新聞の紹介をお願いします

職業奉仕 WEB ラーニング 参加者募集

2025-26 年度 3/18、5/20

水曜日 19:00 より 20:15 まで

職業奉仕の基礎を一緒に学びましょう。
参加には事前申し込みが必要です。➡



こちらの勉強会はメーキャップ対象の研修会となります

2025年12月会員数・出席報告

グループ	クラブ名	例会数	平均出席率	会員数				当該月			累計
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	新入	退会	増減	
				第1グループ	佐賀	4	81.5	73	7	77	
	小城	3	78.6	28	4	28	4	0	0	0	0
	牛津	3	72.5	24	0	26	0	1	0	1	2
	多久	3	76.7	31	6	31	6	0	1	-1	0
	佐賀大和	3	65.2	22	6	22	6	0	1	-1	0
	小計		74.9	178	23	184	24	3	2	1	6
第2グループ	佐賀西	3	76.0	39	4	42	4	0	0	0	3
	佐賀北	4	68.1	44	3	43	5	0	1	-1	-1
	佐賀南	4	68.8	46	6	46	5	0	1	-1	0
	神埼	4	68.2	39	4	39	4	0	1	-1	0
	佐賀空港	3	66.0	17	0	17	0	0	0	0	0
	小計		69.4	185	17	187	18	0	3	-3	2
第3グループ	有田	3	69.2	27	2	27	2	0	0	0	0
	武雄	4	84.1	40	2	44	2	0	0	0	4
	鹿島	4	96.3	25	5	27	5	0	0	0	2
	嬉野	4	85.3	24	2	24	3	0	0	0	0
	大町	3	86.7	12	0	13	0	0	0	0	1
	太良	2	94.5	9	0	9	0	0	0	0	0
	小計		86.0	137	11	144	12	0	0	0	7
第4グループ	唐津	4	85.9	55	0	53	0	0	2	-2	-2
	伊万里	3	91.0	25	1	26	1	0	0	0	1
	唐津東	4	79.6	49	2	49	3	0	0	0	0
	唐津西	4	87.2	27	1	28	2	0	0	0	1
	伊万里西	3	85.4	34	5	33	5	0	1	-1	-1
	唐津中央	4	80.9	33	4	35	4	1	0	1	2
	小計		85.0	223	13	224	15	1	3	-2	1
第5グループ	佐世保	4	78.0	81	1	83	2	0	0	0	2
	平戸	3	63.6	22	3	23	4	1	0	1	1
	北松浦	4	91.3	25	2	23	2	0	0	0	-1
	佐世保西	4	70.8	22	6	24	6	0	0	0	2
	松浦	4	81.0	25	0	26	0	0	0	0	1
	小計		76.9	175	12	179	14	1	0	1	5

グループ	クラブ名	例会数	平均出席率	会員数				当該月			累計
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	新入	退会	増減	
				第6グループ	佐世保南	4	100.0	60	3	64	
	佐世保東	4	64.0	25	1	26	1	0	1	-1	1
	佐世保北 (衛星クラブ13)	1	95.0	54	6	53	6	0	1	-1	-1
	佐世保中央	4	90.2	52	2	56	2	0	0	0	4
	佐世保東南	2	90.0	25	0	24	0	0	0	0	-1
	HTB佐世保	4	80.6	23	4	22	4	0	1	-1	-1
	小計		86.6	239	16	245	16	0	4	-4	6
第7グループ	大村	4	76.3	41	4	40	3	0	0	0	-1
	島原	4	70.2	24	3	27	4	1	0	1	3
	大村北	4	81.2	26	1	27	1	0	0	0	1
	島原南	3	65.0	17	2	17	2	0	0	0	0
	大村東	3	79.9	36	7	37	7	0	0	0	1
	小計		74.5	144	17	148	17	1	0	1	4
第8グループ	諫早	3	62.3	68	0	71	0	1	0	1	3
	諫早北	3	84.0	74	3	76	3	0	1	-1	2
	諫早西	4	87.6	46	3	41	3	0	3	-3	-5
	諫早多良見	4	91.3	24	1	24	2	1	0	1	0
	雲仙 諫早南	2	79.2	12	3	12	3	0	0	0	0
	小計		80.9	224	10	224	11	2	4	-2	0
第9グループ	長崎	4	79.0	60	2	63	3	0	1	-1	3
	福江	3	64.1	30	0	30	0	0	0	0	0
	長崎北東	3	87.1	34	2	34	2	0	0	0	0
	福江中央	3	96.1	18	2	18	2	0	0	0	0
	長崎西	4	70.5	33	1	33	1	0	1	-1	0
	小計		79.4	175	7	178	8	0	2	-2	3
第10グループ	長崎北	3	81.5	67	2	71	3	0	0	0	4
	長崎南	4	70.9	63	2	60	2	0	3	-3	-3
	長崎東	3	72.6	39	2	40	2	1	0	1	1
	長崎みなと (衛星クラブ2)	3	82.5	33	7	26	2	0	8	-8	-7
	長崎中央	4	87.6	42	1	44	1	0	0	0	2
	長崎出島	3	67.5	69	10	70	10	0	1	-1	1
	小計		77.1	313	24	311	20	1	12	-11	-2

*上記の表の新入・退会は当月中の数字で、累計は2025年7月1日から2025年12月末までの増減です。

54クラブ合計	79.4	1,993	150	2,024	155	9	30	-21	32
---------	------	-------	-----	-------	-----	---	----	-----	----

新会員紹介

私たちの新しい仲間になりました
方々を紹介します。

※氏名の下部は勤務先、役職
※今月号に掲載が間に合わなかった
新会員の方のご紹介は、次号に
掲載させていただきます。



佐賀RC

瀬下 遼 君
野村証券(株)
佐賀支店
支店長



佐賀RC

田町 幸子 君
リコージャパン(株)
佐賀支社
支社長



牛津RC

吉田 明弘 君
メモリアルホール敬心
支配人



唐津中央RC

北方 大作 君
(株)Prologue
代表取締役社長



平戸RC

家長 梨沙 君
平戸トータルデザイン
ディレクター



島原RC

山内 常代 君
(資)山之内時計眼鏡店



諫早RC

吉田 俊太 君
カラオケハーモニー
代表



諫早多良見RC

田川 正里子 君
親和印刷社
代表者



長崎東RC

寺澤 大祐 君
(株)西海建設
執行役員建設営業部長



謹んで
ご冥福をお祈り
申し上げます



多久RC

諸隈 正剛 君
享年 89歳

寄付者紹介 ご厚意に深く感謝申し上げます。認証者の方を記載いたします。

※ ロータリー財団 ※		
種類	氏名	クラブ名
冠名基金	石坂 和彦	大村RC
マルチプル・ ポール・ハリス・ フェロー	長野 公道	佐世保東RC
	小又 三正	大村RC
	本川 博崇	大村RC
	荒木 文明	大村RC
	貞松 俊弘	大村RC
	瀆本 浩邦	長崎RC
ポール・ハリス・フェロー	川原 強	長崎RC
	松岡 孝博	福江RC

※ 米山記念奨学会 ※		
種類	氏名	クラブ名
米山功労者 メジャードナー	合瀬 一男	神埼RC
	鳥巢 維文	長崎RC
米山功労者 マルチプル	大家 和義	小城RC
	空閑 彰彦	神埼RC
	山崎 清二	神埼RC
	青崎 秀雄	松浦RC
	宮地 学	佐世保南RC
	下津浦 正明	佐世保南RC
	松永 祐司	佐世保北RC
	中村 祐二	佐世保北RC
	村上 英毅	佐世保北RC
	江上 徹也	長崎西RC
許斐 義彦	長崎西RC	
米山功労者	峯 喜一郎	佐世保南RC

ポリオ・ワンコインBOX報告

今月分BOX金額	192,834円
累計金額	1,949,832円

米山功労クラブ		神埼RC
		佐世保北RC
		長崎RC

文庫通信 396号：職業奉仕



- 「奉仕の理念を未来へ繋ぐ ロータリーの原点決議 23-34 から紐解く奉仕の心」D.2580 職業奉仕部門 /2023/77P
- 「職業奉仕」だより」D.2750 奉仕プログラム・職業奉仕委員会/2021/39P
- 「職業奉仕は難しい?「ためになる魅力あるロータリーガイドブック」抜粋」D.2590 研修委員会 /2023/8P
- 「ロータリーの職業奉仕の現状と未来」刀根 莊兵衛 / (D.2610 職業奉仕講演会) /2020/85P
- 「私のささやかなロータリー体験 第2集(抜粋)第1～3部」福西宜孝 /2019/122P
- 「カムリーバンクを訪ねて職業奉仕を想う」得居仁 / 月信 :2024・3月 /2P
- 「特集「難しいと思いませんか? 職業奉仕」」友 :2024・1月 /7P
- 「職業奉仕の手引き」R.I./2025/10P

PDFの閲覧には「ユーザー名」「パスワード」が必要です。
 ご不明の場合は、各事務所またはロータリー文庫にお問い合わせください。

ユーザー名……………rotary

パスワード……………bunko

※半角英字(小文字のみ)

からつ勘右衛 (かね)話



【第9話 菜ば撒いて50両】

今日は、かねどんの、和尚さんば騙さした話ば、しゅうだい。

唐津に日蓮宗の法蓮寺と言う寺があります。ここの和尚が勘右衛に「この寺の題目は南無妙法蓮華経じゃっけん、南無阿弥陀仏て言うたらいかんばい」と、言いました。「そんなら、和尚が南無阿弥陀仏て言うたらじゃんなるかい」と勘右衛が言うと「そしたらおまえに50両やろう」という話になります。

数日後、勘右衛は「めずらしか種蒔きの仕方ば見てきたけん和尚さんも一緒にどうですか」と勧めました。「それじゃあ」という事で和尚も寺の境内に出て勘右衛の真似をすることになりました。勘右衛は、太鼓を叩きながら踊るようにして「菜まいた、菜まいた」と唱えます。和尚が同じように唱えながら踊っていると、踊りはだんだん早くなり「なあまいた、なあまいた」の掛け声も早くなってきました。和尚さんは楽しくなって一緒に踊っていると、いつの間にか勘右衛は「なあーまいだー、なあーまいだー」と唱えていました。それにつられた和尚の「なあーまいだー」の声を聞いたとたん、勘右衛は踊りをやめ、すばやく「和尚様、50両貰いますばい」と、手を出しました。勘右衛につられて『南無阿弥陀仏(なあーまいだー)』と言ってしまったことに気付いた和尚は「しもた！勘右衛に騙されちしもた！」と、口惜がりながらも、約束どおり50両を勘右衛にやりました。

今日の話は、こいばっかい。

(富岡行昌 著 『かねばなし』より)



編集後記

3月8日は「国際女性デー(International Women's Day)」と呼ばれる、国連が定めた記念日です。女性たちの成果を称えると同時に、教育・雇用・政治参加などに残る格差や不平等、暴力の問題を考える日とされています。高市首相、片山財務相、小野田経済安全保障担当相ら女性閣僚の目覚ましい活躍で、日本の活力が徐々に回復しつつあるように感じる今日この頃です。この活躍は記念日制定の趣旨のとおり、まさに賞賛に値すると思いませんか。ちなみに「国際男性デー」は11月19日となっております。

月信委員 渡邊 耕

国際ロータリー2740地区
ガバナー事務所

〒847-0012 佐賀県唐津市大名小路1-54 唐津商工会館地下1階
TEL 0955 (53) 9061 FAX 0955 (53) 9062
E-mail : ri2740tsuji@vc.people-i.ne.jp

WEBサイト▶

